

あさか訪問通信

H30.5月号



ほんとは怖い!!

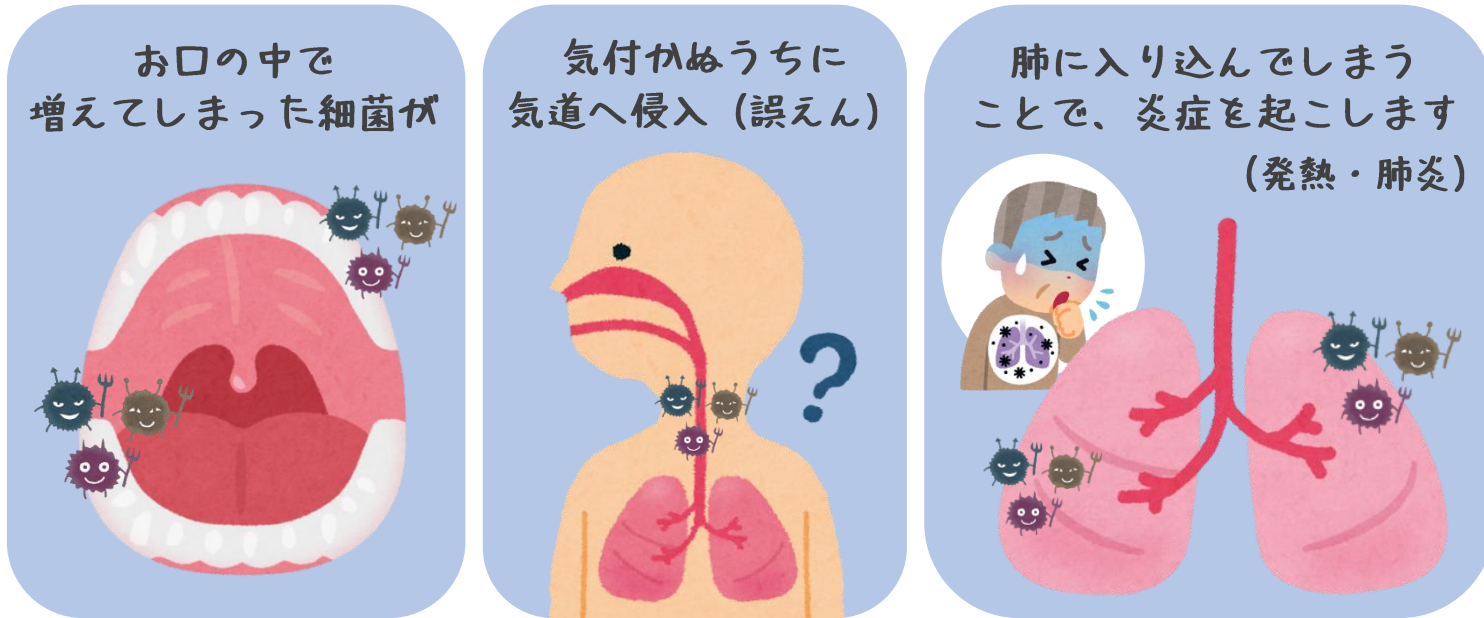
誤えん性肺炎



高齢者の肺炎の
70%以上が
誤えん性肺炎です

誤えん性肺炎とメカニズム

誤えん性肺炎とは、お口の中の唾液や細菌が、**誤って気道に入り込むことで起きる肺炎**のことをいい、お口の機能が低下した**“高齢者”**や**“寝たきり”**の状態の方に起こることが多いことが特徴です。



高年齢者の死亡原因

【80代以上】

【90代以上】

1位：がん

1位：心疾患

2位：心疾患

2位：肺炎

3位：肺炎

3位：がん



高齢者の健康を保つためには、**肺炎予防**がとても大切だということが、よく分かりますね。

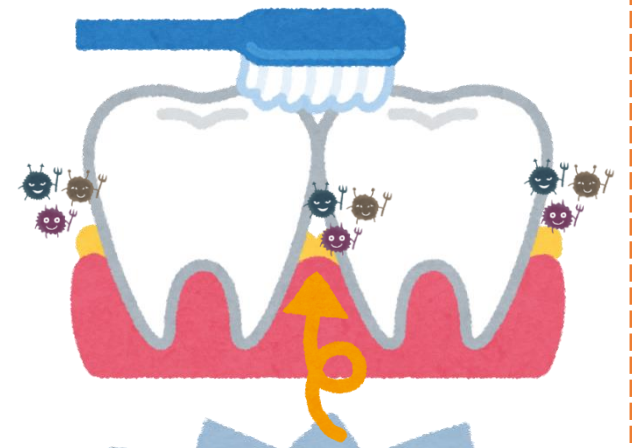
では、肺炎を予防するためには、どうすれば良いのでしょうか？

誤えん性肺炎の予防

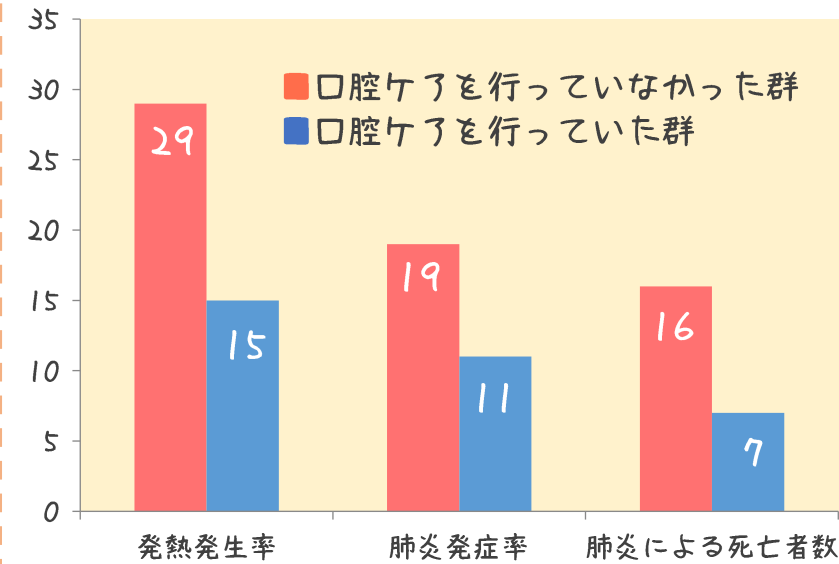
誤えん性肺炎の予防には、お口の中の細菌数を減らすことが重要です。要は、「**歯磨きでお口の中の清潔を保つ**」ということです。

では、高齢者が歯磨きで気を付ける**ポイント**は何でしょう。

それは、「**歯と歯の間**（歯間）の汚れ」です。高齢者は、歯周病の進行や歯肉の退縮によって、歯と歯の間に隙間が出来やすいのです。そこに汚れが溜まり、細菌が繁殖します。



歯ブラシだけでは歯間の汚れは落ち切りません



でも実際、高齢者がご自身で**歯間ブラシ**や**フロス**を使用することはなかなか難しいですね。そんな時こそ、訪問歯科を活用して下さい。歯科の「**口腔ケア**」を受けている方は、受けていない方に比べ、**肺炎の発症率が40%も下がる**ことが分かっています。定期的な口腔ケアは、ご自身の健康を保つことにも繋がります！

スタッフの近況

ドクターの結婚式♪
島田先生、ご結婚おめでとう
ございます!!!
末永くお幸せに...



医療法人 真友会
浅賀歯科医院

浅賀・敬デンタルクリニック